

## 第16回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 平成28年12月27日（火）午前10時0分
- 2 閉会日時 平成28年12月27日（火）午前10時37分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
4番 保田 守君      6番 治徳 義明君      7番 原田 素代君  
10番 北川 勝義君      11番 福木 京子君      13番 岡崎 達義君  
14番 下山 哲司君      17番 金谷 文則君
- 5 欠席委員  
なし
- 6 説明のために出席した者  
市長 友實 武則君      副市長 内田 慶史君  
総合政策部長 原田 昌樹君      総務部長 前田 正之君  
保健福祉部長 石原 亨君      教育長 杉山 高志君  
教育次長 奥田 智明君      総務課長 原田 光治君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 奥田 吉男君      主 幹 黒田 未来君
- 8 協議事項 1) 平成29年1月行事予定について  
2) 平成29年3月定例会の会期日程（案）について  
3) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（下山哲司君） 皆さん、おはようございます。

ただいまから平成28年第16回議会運営委員会を開会いたします。

開会に先立ち、議長より御挨拶をお願いします。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 皆さん、おはようございます。大変御苦労さまです。

いよいよことしもおしまいとなりました。これからの議会が2月にもありますので、その日程等を含めて御審議のほどよろしくをお願いをいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項1番目、平成29年1月行事予定について。

はい、議会事務局長。

○議会事務局長（奥田吉男君） それでは、お手元の資料に基づきまして御説明をいたします。

まず、1月の議会行事予定について御報告いたします。

場所、出席者については記載のとおりであります。

まず、1月6日金曜日10時から議会広報編集特別委員会が開催されます。

8日日曜日には11時から赤磐市成人式が開催されます。

12日木曜日10時から総務文教常任委員会が開催されます。

13日金曜日10時から産業建設常任委員会が開催されます。

14日土曜日10時から赤坂地区遺族会忠霊塔参拝が行われます。

15日日曜日10時から赤磐市消防出初式が開催されます。

18日水曜日10時から議会広報編集特別委員会が開催されます。同日10時から新春講演会及びあかいわ新春賀詞交歓会が開催されます。

19日木曜日9時から例月出納検査、9時半から定期監査、9時30分から吉井川ふれあいパーク運営委員会が開催されます。13時30分から赤磐市国民健康保険運営協議会が開催されます。

20日金曜日9時半から工事監査が行われます。同日10時から厚生常任委員会が開催されます。

23日月曜日9時から定期監査です。

24日火曜日9時から定期監査となります。

25日水曜日10時から東備農業共済事務組合例月出納検査が行われます。

26日木曜日1時30分から議会運営委員会、引き続きまして14時30分から議会全員協議会を開催します。

27日金曜日10時から議会広報編集特別委員会、13時から岡山県都市監査委員会研修会が開催されます。

31日火曜日13時から岡山県市議会議長会総会が開催されます。

2月になります。2月1日、組合議会が開催されます。9時30分から和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合議会、11時から和気老人ホーム組合議会、13時から東備農業共済事務組合議会、15時から和気北部衛生施設組合議会がそれぞれ開催されます。

2月2日木曜日は10時から議案の上程、本会議が開催されます。

3日金曜日は10時から本会議、議案の上程2日目でございます。

4日土曜日につきましては13時から赤磐市青少年健全育成推進大会が開催されます。

御説明は以上です。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

はい、総務部長。

○総務部長（前田正之君） それでは、市の行事予定につきまして御報告をさせていただきたいと思っております。

1月4日水曜日8時10分からは仕事始め式を行わせていただきます。

5日木曜日14時からは赤磐市総合教育会議を行います。

8日日曜日11時からは赤磐市成人式を挙行政いたします。

11日水曜日10時30分からは教育委員会の定例会を実施いたします。

12日木曜日は10時から総務文教常任委員会をお願いいたします。

13日金曜日10時からは産業建設常任委員会をお願いいたします。同15時からは岡山県下水道事業意見交換会に出席をいたします。

14日土曜日10時からは赤坂地区遺族会忠霊塔参拝を行います。

15日日曜日10時からは赤磐市消防出初式を挙行政いたします。

16日月曜日13時30分からは田原用水組合議会に出席をいたします。同14時からは農業委員会を開催いたします。

17日火曜日13時30分からは赤磐市男女共同参画推進審議会を開催いたします。同14時からは岡山県市長会に出席をいたします。

18日水曜日10時からは新春講演会及びあかいわ新春賀詞交歓会を開催いたします。同15時からは熊山地域区長会を開催、出席いたします。

19日木曜日につきましては9時から和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合正副管理者会議、続きまして吉井川ふれあいパーク運営委員会、東備農業共済事務組合正副管理者会議、和気老人ホーム組合正副管理者会議、和気北部衛生施設組合正副管理者会議のほうへ出席をいたします。13時30分からは赤磐市国民健康保険運営協議会を開催いたします。

20日金曜日10時からは厚生常任委員会をお願いいたします。

24日火曜日8時30分からはB&G全国サミットのほうへ出席をいたします。

26日木曜日は9時30分から吉井地域区長会、13時30分からは議会運営委員会、14時30分からは議会全員協議会、15時からは山陽地域区長会。

27日金曜日11時からは定例記者会を開催いたします。

30日月曜日13時30分からは赤坂地域区長会。

31日火曜日13時からは旧赤磐市民病院再利用事業説明会を開催いたします。

月がかわりまして2月1日水曜日ですが、9時30分からは和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合議会、11時からは和気老人ホーム組合議会、13時から東備農業共済事務組合議会、15時からは和気北部衛生施設組合議会であります。

2月2日、3日につきましては10時から本会議、議案の上程をお願いいたします。

4日土曜日13時からは赤磐市青少年健全育成推進大会です。

以上が市の行事予定です。よろしく願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

ただいま説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから質疑がありませんか。

○委員（北川勝義君） ちょっといい。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 別にええんじゃけど、これ書いとんが2月、これ今、2月に2月議会がええんか、3月定例会じゃろうが3月定例会でも言よう。どういうに、新聞を見ようても県議会でもおかしいんでねえけど、どっちがええん。今言うたように、例えば今回12月でも11月にしょうろう、しょっぱな。11月議会でも12月定例議会じゃけど11月議会とか、よう新聞を読みようて書いとんがあるんじゃ。これも2月議会と書いて（3月定例会）じゃけど、どう……。

○委員長（下山哲司君） 正式には……。

○委員（北川勝義君） 3月定例会じゃけど、そういうわけには、どねえ言やあええん、どっちがええん。

○委員長（下山哲司君） 第何回定例会。

○委員（北川勝義君） 2月議会じゃねえということか。

○委員長（下山哲司君） そうそう、そうそう。

○委員（北川勝義君） 3月定例議会。

○委員長（下山哲司君） はい。

○委員（北川勝義君） はい、わかりました。

○委員長（下山哲司君） 回数で頭は言うから、その月で……。

○委員（北川勝義君） そんなら、3月定例会とは言わんのんじゃな。

○委員長（下山哲司君） 言いません。第何回です。

○委員（北川勝義君） 3、6、9、12じゃけど、そういう言い方じゃねえんじやな。

○委員長（下山哲司君） はい。

○委員（北川勝義君） 新聞へ、県のがおかしいということ。

○委員長（下山哲司君） それは記者のとり方じゃろう、正式には回数ですから。  
他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、次に進みます。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 協議事項2番目、平成29年3月定例会の会期日程（案）について。  
はい、議会事務局長。

○議会事務局長（奥田吉男君） それでは、お手元の資料の最終ページをお開きいただきたい  
と思います。

資料の議会スケジュール表（案）をごらんください。

1月、2月のスケジュールを案として御説明をいたします。

3月定例会を2月2日木曜日に開会する日程で組ませていただいております。その関係から  
1週間前の1月26日木曜日13時30分から議会運営委員会、引き続きまして14時30分から議会全  
員協議会を開催します。この関係で一般質問通告の受け付けは1月17日火曜日8時30分から始  
まり、1月23日月曜日17時を締め切りといたしております。

3月定例会は2月2日と3日が本会議の議案上程といたしております。6日及び7日の両日  
は一般質問とし、8日及び9日を予備日といたしております。10日は本会議で質疑、委員会付  
託となります。13日は予備日となります。

各常任委員会に関しましては、2月14日に厚生常任委員会、15日に産業建設常任委員会、  
16日に総務文教常任委員会となりまして、17日を予備日といたします。

最終日を2月24日とする案で日程を組んでおります。

御説明は以上です。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

ただいまの説明について委員さんから質疑ありませんか。

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ次に進んでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、続いて協議事項3番目、その他について。  
議長のほうから発言がございますので。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） はい、議長。

○議長（金谷文則君） それでは、皆さんのほうにお諮りをしたいと思ひまして、実は平成29年度の来年度の予算についてなんですが、できたらひとつ先進地視察をこの議運でできるように、来年度というか次の選挙が終わってからの話にはなるんですけども、勉強していかなくちゃいけないだろうというふうに私は感じまして、まず議運のほうからでも日帰りでもどこか視察ができるような予算組みと。

それからもう一つ、今の議場の中で質問席、一般質問のときに登壇してやるわけですけども、議員のほうから本来なら執行部のほうへ向かってやるべきであろうと思ひて、それでできたらそこへ質問席を設けて、しっかり討議ができるように少し改造できたらなど。

それから、マイク等がふぐあいがあるとか、それから傍聴席が聞きづらいとか、そういうなことがあるので、できたらそこら辺も少し、それからもしできることなら照明の暗いところもあったりするので、そこを少し改善できたらなということでも少し議場の中がいらえればなど。

それからもう一つ、休憩室、議員の控室のところの今ロッカーがあるんですが、あそこへ議員が仕事ができるようにブースを設けて、そこで執務をすることができるようにしてみたいなど。パソコンの環境をつくっておけば、自分がパソコンを持ってきたらそこへつないでできると。それから、そういう環境をつくっておけば、すぐ仕事をして執行部とも話をしたりするのにすごく都合がいいのかなと思ひて、試験的にできたら4つぐらいブースをつくって、ロッカーをちょっと横に移動させてもらって、少し改造する予算取りをさせてもらえないかなと。

それは、今度の全協のときに皆さんにもお諮りをせにやいかんことですけども、きょうこの議運の中で方向的に予算取りをしたいということをお祈りをしたいなど。あわせて200万円ぐらい、ざっくりですけどもして、新年度もし予算がつきましたら今度の選挙が終わった後の皆さんにお任せをしたいというふうに考えておりますので、何とかよろしくお祈りをしたいということが1つと。

それからもう一つは、政務活動費についていろいろマスコミとかでも取り上げられております。それで、領収書等の開示請求とかいろんなことがあるので、まず段階としては、今までは情報公開に基づいて開示請求があつて初めて見せるというふうなことになると思いますが、皆さんちゃんと領収書もつけてうちのほうはやっておりますので、議会のほうに、事務局のほうに来ればいつでも閲覧ができるというような環境までは準備をしておくというふうなことを来年度にはやらせてもらえないかなという2つのお祈りをしたいと思ひますので、ぜひ御審議のほうよろしくお祈りいたします。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長から予算の粹取りということで、内容については先に進んでからのことになると思ひますが、一応この議会運営委員会で予算取りを了承したというふうな形で御理解をいただけますか。

○委員（北川勝義君） ちょっとよろしいですか。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 僕は、ひとつ反対じゃ。中のあれ、今でも議会の部屋にブースをとるというてロッカーを動かして、それは別に僕が使わん使うとかというのはええんじゃけど、結果的に今そこまでしようるわけじゃねえし、ブースもとってしたら、議会の議場の中をみんなによくなって聞きやすうなるためにするのはもう大賛成じゃ。それとか傍聴の方をどうこうしちゃれというのは、それもええと思う。

じゃけど、何か2つともこれも実験的じゃから、来年の4月になって以降じゃから来年度のこっちゃけど、行きやすうなりゃあ、勉強してくるのは議長の言われるとおりでえんじゃけど、中へブースをして狭うなった上にそこを通りにきい、あそこで今度はまた部屋をして何か議員のところをようしたというような、選挙前じゃ、当初でも言うた、結果的に2月議会のときに審議するでしょ、予算を。議会の中だけようして、議員の何か、せえでのうても言われるかなと思うたんで、できりゃあ予算で、すなとかせいとか、狭うなるのもあるんじゃけど、やり方としたら傍聴に来る者やこうじゃとか議場内はすりゃあええんじゃ。これも耐震もいろいろあるが、この庁舎のことも。そのところは、するということを表に出んようにというんじゃねえ、もししたとしても、おえんと言よんじゃねえんじゃけど、どうも4月以降のことなんじゃけど、ええんじゃけど、そのほうがええんじゃねえかなと思うて。

結果的には、今言うても、向こうのところをたばこを吸よってとらにゃあおえんというて、そのところをパーティションで区切ってたが。結果的にあれは今、皆無というたらおえんけど、ほとんど使ようるまあ。結果的にそういうことになったら、また無駄遣いじゃ。せえで議員のところだけしたんじゃということがすぐ何か出そうな気がちょっとしたんで。

それは、もし議運の中でやることに決めて、こうやりゃあええ予算取りじゃというのは委員長が言われたとおりでええと思うんじゃけど、それが出たら何か議会の何か、傍聴者のために階段じゃエレベーターをつくったというのは、それは大賛成でええと思うんじゃ。余り出んほうかええと思ったわけで、やることに反対しようんじゃねえんですけどな。

○委員長（下山哲司君） 北川委員が言われるのも一理ですけど、とりあえず新年度に向けての予算の枠取りだけここではお願いしといてということで。

○委員（北川勝義君） ええんじゃけど、言うたのは、こっちをするというのが出てこんほうが、大きい意味の議場内とか、ぽんと出してもろうとったらええなと思うたということを書いてえんじゃ。その後は議長とか事務局とか執行部と相談してやってもらやあええこっちゃけど、そういう意味のことなんです。表へ、何か説明書きじゃねえけど、何をすんですかと言うて皆聞いたら、そりゃあここをするんですよというたら、どうも思うただけ。

○委員長（下山哲司君） 視察の件も含めて、とりあえず新年度に向けての枠ということだけで御理解をここでいただいといて、それから新しいメンバーになって細部は協議せられにゃあ

ならんというふうに理解しとんですが、私のほうは。

○委員（北川勝義君） 違う、ちょっと待って。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 理解してくれてねえけえ、僕が言いたかったのは、すること自体はもう視察も別にええと言よんです。せえで、下山さん、委員長が言われたように、次の新しい議員さん、同じメンバーになろうと新しい議員さんで審議するのは当たり前の話じゃ、これはこれでええんです。新しい議員さんが、全員がそれは必要ねえんじゃねえか言うたら、また削除すりゃあええんで、ええんじゃけど、今ここで出すときに、審議するときに何ならんというて言われたとき、そのことを言うのは余り出んほうが、議場内の関係とうめえことじゃねえけど、それをしてほしいということを書いたかっただけで。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） はい、議長。

○議長（金谷文則君） 済いません、十分理解をしました。それで、副議長と議長とそれから相談をしまして、できるだけスムーズな予算取りになるような形で文言も含めてやりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○委員長（下山哲司君） そういうことで、皆さん御理解いただけますか。

○委員（保田 守君） いいですか。

○委員長（下山哲司君） はい、保田委員。

○委員（保田 守君） 質問席をとというのは、もう一遍、どんな感じ、直すというのは。

○議長（金谷文則君） はい、委員長。

○委員長（下山哲司君） はい、議長。

○議長（金谷文則君） 今は、ここが執行部が来て、ここへ議長がおります。その前に登壇してもらって、一般質問を議員が議員のほうに向かってしてるんですけど、実際には問いたですのは執行部に向かって問いたですわけですから、ここの前に質問席がないとおかしいであろうということ。

○委員（保田 守君） 自然に見えるわな、そのほうが。

○議長（金谷文則君） はい。そういうふうな形で変えさせていただければなという提案です。

○委員（保田 守君） わかりました。

○委員長（下山哲司君） よろしいか。

○委員（保田 守君） はい。

○委員長（下山哲司君） 他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、執行部のほうから。



○保健福祉部長（石原 亨君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 石原部長。

○保健福祉部長（石原 亨君） 議員の皆様方には、先般の赤坂地域統合保育園安全祈願祭に御出席をいただきまして、まことにありがとうございました。

本日は、赤坂地域統合保育園（認定こども園）でございますが、名称について報告をさせていただきます。

赤坂地域統合保育園（認定こども園）の名称につきましては、地域の園児を含む市民に広く周知を図るとともに理解を深めるきっかけとするということから、一般公募を行いました。公募の内容、結果及び選考名称については、次のとおりでございます。説明をさせていただきます。

まず、統合保育園（認定こども園）の名称の募集でございますが、平成28年6月17日から28年8月12日までの期間、募集を行っております。

方法としましては、広報あかいわ7月号及び市のホームページへ掲載をいたして周知をしております。また、チラシの配布ということで市役所窓口、各支所の窓口、保育園の窓口へ置かせていただいてチラシを配布いたしております。

募集の内容としましては、誰もが親しみやすく、愛着が持て、呼びやすい名称、一部に「認定こども園」または「こども園」を使用するということとしております。近隣の施設等で使用されていないことというような条件をつけております。

応募の資格としましては、赤磐市内に住所を有する人または市内に勤務、通学する人としております。

募集の結果としまして、25点の応募がございました。

次に、選考の結果でございますが、第1回選考委員会を28年9月26日に行っております。その前に25点の中から事前に、5名の選考委員さんがおられますが、選考委員さんの投票により9点に絞り込みを行っております。その中から第1回の選考委員会で2点に絞り込んでおります。

次に、第2回の選考委員会を28年12月19日に行っております。ここで1点を選考したということでございます。

選考された名称としまして、「赤坂ひまわりこども園」ということに決定いたしました。

選定の理由でございますが、お日様に向かって伸びるヒマワリのように、子供たちも明るい未来に向かって成長して欲しいというような願いが込められた名称でございます。

次に、この名称を応募してくださった方、同じ名称で2名の方がおられます。その方々への記念品の贈呈式、こちらを年が明けまして1月13日に予定しております。午前9時から市長室のほうで予定しております。そこで報道機関を呼びまして名称の発表及び採用者への記念品の贈呈ということで催しを行いたいと考えております。

今後の広報の予定としましては、広報あかいわ、市のホームページへの掲載、保育園への掲示等で一般市民へ周知を図っていくことといたしております。

以上、名称の選考の結果ということで報告をさせていただきます。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

今言い間違えましたので、保健福祉部長でした。済いません。

今説明がございました。

委員さんのほうから何か質問はありませんか。

ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 他に執行部のほうはないですか。

はい、原田委員。

○委員（原田素代君） きょうの新聞にも載ってましたし、ファクスでもいただきましたが、赤磐市の広報大使でいいんですかね、紹介されてました。これは、費用を伴うものなのか、伴わないものなのかだけ教えていただけますか。

○委員長（下山哲司君） はい、市長、お答えできますか。

はい、総務部長。

○総務部長（前田正之君） 済いません、詳細なところまでが把握できてないのがあれなんですけど……。

広報大使そのものへの費用というものは要りませんが、実際に動いていただいたりするところへ対する旅費であるとかそういうものには費用がかかります。

○委員（北川勝義君） 委員長、違うたらおえん、総務文教のじゃけん、総合政策部じゃから、部長、調べてすぐ言やあええ言うとなじゃけど……。

○総務部長（前田正之君） わかりました。

○委員（北川勝義君） あやふやなことを話しょうてから、予算はねえんじゃというて。当初予算にはつけとんじゃろ、人に払うかどうかは置いて。当初予算についとる。当初のときについて、ただ誰がなるかわからん。この間決まって……。

○委員長（下山哲司君） 委員長、副委員長の話し合いの中では出とんですね、話が。総務委員会では……。

○委員（北川勝義君） 違う、総務委員会するとき、当初予算のときについとるが。そんなもん、総務委員会に当初予算が出たときじゃから、当初予算、予算がついとろう。それで、何かでその後に今回は福木さんがこの間聞かれよったが、福木さんが。

○副委員長（福木京子君） それは、別な場所ででしょ。

○委員（北川勝義君） 今回聞かれよって、それでここで、そのとき、委員会るときに最後の

その他で報告してもらおうたんじゃ。

○委員長（下山哲司君） 説明をしていただいとったほうがええかと思しますので、少々お待ちください。

市長に一つお願いなんですけど、前にも一回言うたことがあるんですけど、そういう新しいことをやる時には、ある程度の予算が伴うとかこういう内容だとかというぐらいの説明は今後話を出すときに説明をつけてしといてください。要望しときます。

○委員（北川勝義君） 要望じゃねえ。当初出とったんじゃ。かぼうちやるのはええけど、当初出とった話じゃ。そんなことを言よったら笑われるだけじゃ。

費用弁償だけじゃろ。じゃから、何かする広報の。

費用弁償って、それまでは覚えてねえんじゃけど、予算上はついとった。

○委員長（下山哲司君） 何ぼかつけなんたら、せえでもあれじゃねえんじゃろかな。

○委員（北川勝義君） 手弁当じゃ行けれんわ、皆。

よそやこう何百人おると何とかというのがおったな、県のやこうは、名刺をつくって。

○委員長（下山哲司君） 三百何とか。

○委員（北川勝義君） 何しよん、徳光と2人で行ったらわかるが、すぐ。おらんのんか、原田部長は。こんなことで。おい、おい、おらんのんか、原田部長か徳光……。

○委員（原田素代君） 予算が明らかになってんじゃないの。

○委員（北川勝義君） 予算は当初からついとるがな、おめえ。当初予算につかなんだらいつつくんな、おめえ。

○委員（治徳義明君） 謝礼があるんかどうかというて聞きようるだけじゃろ。

○委員（北川勝義君） 違う、違う、予算的なことを聞きようんじゃねえ。違う。

○委員（原田素代君） それも含めてわからないから。

○委員（北川勝義君） じゃから、当初予算のことを忘れとるから、僕らも当初予算を皆見てねえから、言ようるだけで。

○委員長（下山哲司君） そうそう。

○総務部長（前田正之君） 濟いません、金額を調べています。

○委員（北川勝義君） 違う、おらんのんか。

○総務部長（前田正之君） はい。

○委員（北川勝義君） どっちもおらんのんか。

○総務課長（原田光治君） はい。ちょっと今席を外しております。

○委員（北川勝義君） いやいや、ほんなら、おめえ、議会でも当初予算を見たらわかるわ、当初予算の中でうとうとるがな、総合政策部で。予算書の中でうとうとあるがな、おめえ。

○委員長（下山哲司君） 細かい内容はなかったと思う。

○委員（北川勝義君） 違う、小めえ内容やこうは聞かなんだが、それだけのことで。今回は

特に福木さんが聞いてくれたから、そんなことで言おうと思うんです言うけえ、言うてくれえ言うてもろうたんじゃ。そしたら、うちは出たがな、鼠先輩もおるけんどうのこうのというて話もやったがな。福木さん、傍聴しょうらなんだかな。

○副委員長（福木京子君） いや、帰った。協議会でされたんじゃないん。

○委員（北川勝義君） 違う、協議会じゃねえ、あれじゃったんじゃ。

○委員長（下山哲司君） それでは、暫時休憩とします。

午前10時29分 休憩

午前10時32分 再開

○委員長（下山哲司君） それでは、会議を再開します。

はい、原田部長。

○委員（北川勝義君） 質問を言うちやらにやあわかるまあ。

○委員長（下山哲司君） 聞いてきてくれた。

○総合政策部長（原田昌樹君） 念のため、済いません、質問を。

○委員（北川勝義君） 原田さんに質問をもう一遍再質せにやあ。

○委員長（下山哲司君） 原田委員、それでは再度お願いします。

○委員（原田素代君） 新聞報道を見まして、広報大使が決まったと聞いておりますが、これに伴う費用についてはどうなっているか説明してください。

○委員長（下山哲司君） はい、原田部長。

○総合政策部長（原田昌樹君） 広報大使の費用ですが、本年度90万円の予算をお願いをしまして予算化をさせていただいております。それで、今回発表させていただいた4人と1組の方につきましては、通常の活動、ふだんの活動については無償でしていただくということでお話をさせていただいております。

それで、この前あかいわ祭りで海老瀬さんに来ていただいたりこいちさんに来ていただいたりしましたが、ああいう格好で実際に来ていただいたり、赤磐市がやるイベントへ出席していただく際には実費をお支払いしますということで、その辺は相手によってお金、金額は微妙に差はついておりますが、ふだん来ていただいている額でお願いしますということで。ですから、謝礼と旅費を……。

○委員（原田素代君） 謝礼と旅費。

○総合政策部長（原田昌樹君） その都度、イベントに参加していただく都度お支払いをするというような内容の条件を出させていただいて御了解をいただいております。

○委員（原田素代君） はい。

○委員長（下山哲司君） 原田委員。

○委員（原田素代君） 本年度予算で90万円がついてたということなんですよね、当初予算で。その時点ではまだ何人とか広報大使そのものは決まっていなかったですよね。決まったのが

今回ですよ。じゃあ、今回から3月31日までの予算として90万円を使う予定がありますということですね。

○委員長（下山哲司君） はい、原田部長。

○総合政策部長（原田昌樹君） 現在どういったところで出ていただくかというあたりは今調整をしておりますので、できたら3月までに何らかの格好でしたいんですが、相手の御都合もありますので、その辺まだ現在調整中というような段階でございます。

○委員（原田素代君） はい。

○委員長（下山哲司君） はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 広報大使任命の日付以前はこの90万円は使われませんよね。あくまで広報大使のための費用として90万円があって、今までずっと来ていただいていますよね、いろんな方に、関係者に。その費用はまた別途なんですね。だから、90万円は大使任命以降の費用として使われるというふうに理解したらいいんですか。

○委員長（下山哲司君） 原田部長、よろしいでしょうか。

○総合政策部長（原田昌樹君） はい。

○委員長（下山哲司君） 原田部長。

○総合政策部長（原田昌樹君） 広報大使の予算として90万円を謝礼としてとらせていただいていたので、これからそれだけ使えるということになります。ただ、どれぐらいかかるかっていうあたりはイベントとの調整とかもありますんで、そのあたりはまた様子を見ながら、相手との調整もしながらということになります。せっかくなっていただきましたので、3月までに何らかの形でしたいとは思っておるんですが、お忙しい方も多いので、そのあたり調整をさせていただけたらと思っております。

○委員（原田素代君） 済いません。

○委員長（下山哲司君） はい、原田委員。

○委員（原田素代君） この90万円はどういう形で計上されているのかっていうのが気になって。というのが、以前百条でもやりましたが、交通費だとか電話代だとか文書費だとかそういう事務経費一般っていうふうに、今謝礼や旅費っていうことになると、通常の担当の総務か何かのところで旅費だとか謝礼というふうにして90万円が入ってしまうのか、そうではなくて広報大使として90万円の中で旅費は幾ら、謝礼は幾らっていうふうに出てるのか、その計上の方法はどうなってるか教えてください。

○委員長（下山哲司君） はい、原田部長。

○総合政策部長（原田昌樹君） 具体的には補正予算説明書のほうで再度確認しないと今すぐに覚えておりませんが、基本、広報大使の経費として90万円を計上、ちゃんとわかるようにさせていただいてたと思います。ただ、その中で謝礼として上げてた、済みません、シティプロモーション事業費の中に報償費としまして広報大使の謝礼として90万円を計上させていただ

ているところです。

○委員（原田素代君） それは、謝礼ですね。

○総合政策部長（原田昌樹君） 謝礼です。極端な話、通常は旅費込みで謝礼でぼんとお支払いをするようなことも当初予算の作成のときには、今年の今時分にはそういうふうに予定しとったかもしれませんが、逆にここから旅費が必要であるということであれば流用させて、節を、報償費の謝礼の部分を旅費に組み替えさせていただいて、この中で泳がせていただくようなことはあるとは思いますが、事務的な話なので、そこは。広報大使の謝礼として90万円、報償費としてちゃんと計上させていただいております。

○委員（原田素代君） はい。

○委員長（下山哲司君） その程度で。

他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ終了したいと思います。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、その他についてももうないようですので、以上をもちまして第16回議会運営委員会を閉会といたします。

ありがとうございました。

午前10時37分 閉会